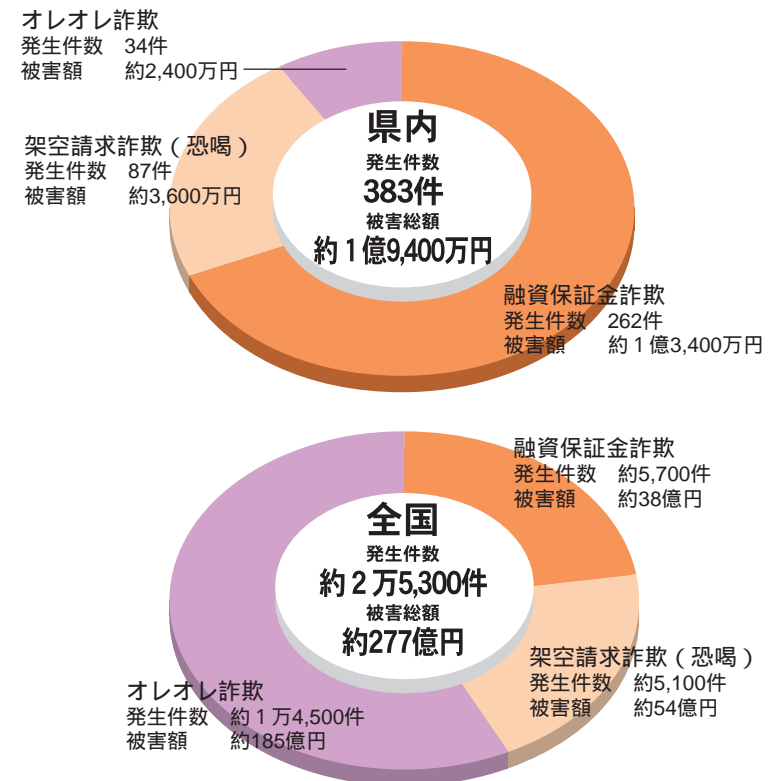




# 手口が複雑・巧妙化 振り込め詐欺が多発しています。

振り込みは「その日にしない」「1人でしない」

振り込め詐欺(恐喝)の発生状況<平成16年>



県内でも多発している「振り込め詐欺」ですが、最近では、手口が複雑・巧妙化しています。警察官、裁判官や弁護士、暴力団を名乗る犯人が事故の示談金を要求したり、事故等の取材を装った新聞記者や、医師、学校の校長先生等を名乗って医療過誤や不祥事の示談金等と偽り現金を要求することもあります。日頃から、十分注意することはもちろん、不審な電話がかかってきた場合は、慌てて現金を振り込まず、まずは落ち着いて、家族等に相談することが大切です。また、「変だ。おかしい」と思ったら、迷わず最寄りの警察署の生活安全課や警察本部の相談窓口にご相談しましょう。

## オレオレ詐欺

家族を名乗るなどして被害者に電話を掛け、交通事故示談金などの現金を要求し、預金口座に振り込ませて騙し取る詐欺の手口です。



## 融資保証金詐欺

実際には融資しないにも関わらず、融資する旨の文書を送付するなどして、融資を申し込んできた者に対し、保証金等として現金を騙し取る手口です。県内では最も被害の大きな詐欺です。



## 架空請求詐欺(恐喝)

架空の事実を口実として現金を要求する文書や電子メール等を送付するなどして、現金をだまし(脅し)取る手口です。



- ・利用していない有料サイトの利用料金を請求する
- ・「金融業者から債権回収を依頼された」等と称して、借金返済を要求する
- ・「あなたの秘密(浮気等)を調査した」等と称して、調査結果の処分と引き替えに現金を要求する

## 「振り込め詐欺」の対処法

- ❗ 本人だったかどうか確認する。(注:相手の指定した電話にはかけない)
- ❗ 警察官を名乗った場合は、警察署に電話して確認をする。(注:警察官は示談をすすめません)
- ❗ 弁護士を名乗った場合は、弁護士会から事務所の連絡先を聞いて、事務所に確認を取る。
- ❗ 不審だと思ったらすぐに警察に連絡する。
- ❗ その日に振り込まない。
- ❗ 一人で振り込まない。
- ❗ 自分から先に名前を名乗らない。
- ❗ 泣き脅しにも動揺しない。

変だ、おかしい!と思ったら  
「警察安全相談」  
TEL.098-863-9110  
短縮番号 9110  
担当: 警察本部  
時間: 年中無休・24時間受付

お問い合わせ  
県警察本部生活安全企画課  
TEL.098-862-0110(内線3032)  
県警察本部広報相談課  
TEL.098-862-0110(内線2165)

## 2 利用者の自主防犯対策

**カードの盗難防止**  
自動車から離れるときにカード等の貴重品を車内に置かない。  
飲食店等では、カード等の貴重品は身に付け、壁や椅子に貴重品の入った上着を置かない。

**暗証番号の安全確保**  
暗証番号は、生年月日、電話番号、住所等を避ける。  
ロッカーの暗証番号はキャッシュカードと異なる暗証番号を設定する。  
警察、金融機関やクレジットカード会社が、電話等で暗証番号を聞くことはありません。  
また最近、不特定の者に金融機関等を装った電子メールを送り付け、暗証番号やカード番号を問い合わせる手口(いわゆるフィッシング)が見られます。このようなメールには回答しないよう注意しましょう。  
ATMで暗証番号を入力する時は、背後からのぞき目に注意しましょう。

## カード犯罪にも注意!

スキミングによるカード偽造犯罪が発生  
昨年、神奈川県、千葉、群馬県等で、ゴルフ場の支配人と中国人等を含むカード偽造グループが、ゴルフ場内に設置された顧客のロッカーからキャッシュカード等を取り出してスキミングにより偽造カードを複製し、多額の現金を引き出すという犯罪が発生しました。  
また静岡県の「外国式エステ店」でも同様の手口で、マッサージ嬢が顧客のカードをスキミングして偽造カードを作成し、高額商品を購入する事件も発生しています。  
スキミングによるカード犯罪の被害防止対策が必要となっています。

### カード犯罪を防止するため、次の防犯対策に努めましょう。

- 1 顧客ロッカーを有する事業所の方  
ロッカー用マスターキーの管理を徹底しましょう。  
不審者に対する声かけと警察への通報をお願いします。  
防犯対策に関する顧客への呼びかけ(広報)をしましょう。  
業界内で被害防止対策を強化しましょう。